

平成 30 年度 事業報告
自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

協会は、毛皮産業に関する調査研究、情報収集及び提供等を実施することにより、毛皮産業の健全な発展に寄与し、以って国民経済及び文化の向上に資することを目的に、理事会を中心に以下の事業活動を行った。

“活かそう自然からの贈り物”をテーマとし、以下の事業を行った。

I. 実施事業

(1) JFA ファーデザインコンテスト 2018 の開催

作品制作における入選者と加盟社との共同作業によって製品化することにより、デザイン・技術の向上、集積や継承を図り、日本の毛皮産業の底上げに資することを目的として、「JFA ファーデザインコンテスト 2018」を実施した。また、海外研修及び国際コンペティションへの参加を通じて、世界へ通じる人材育成の一助に努めた。

<http://www.fur.or.jp/contest/contest2018/>

1) 第一次審査会：デザイン画による非公開審査

日程：平成 30 年 9 月 5 日 14：00～16：00

場所：東京証券会館 9 階第 9 号会議室

デザイン画応募総数：2,045 点（16 点を選出）

審査員：馬場圭介/坂部三樹郎/シュエ・ジェンファン/柳翔吾（順不同敬称略）

2) 最終審査会

期日：平成 30 年 11 月 19 日 18：00～21：00（非公開のプレゼンテーション、公開のモデル着用によるファッションショー/レセプション）

場所：時事通信ホール/ラウンジ日比谷

後援：経済産業省、カナダ大使館、デンマーク大使館（順不同）

協力：国際毛皮連盟、サガ・ファー、ノースアメリカンファーオークションズ（NAFA）、コペンハーゲン・ファー、香港毛皮業協会（HKFF）、東京毛皮商工業協同組合（順不同）

審査員：馬場圭介/村上要/坂部三樹郎/シュエ・ジェンファン/柳翔吾（順不同敬称略）

作品制作協力：（株）江上、（株）大津屋、（株）高木ミンク、ツカキ（株）、津田産業（株）、（有）東京ダイヤ、ニチロ毛皮（株）、日進毛皮（株）、（株）ネモファー、（株）ハヤカワ毛皮、（株）パッション、水野（株）、（有）ローズ・ウィンド

審査結果：

グランプリ 中村仁美さん/愛知文化服装専門学校（ニチロ毛皮（株））

優秀賞 本村光輝さん/東京モード学園（（株）ネモファー）

コペンハーゲン・ファー賞 早田賀音さん/大阪文化服装学院（（株）ネモファー）

サガ・ファー賞 ニコラティエールさん/文化ファッション大学院大学（（株）パッション）

NAFA 賞 朝香はる菜さん/大阪モード学園（ツカキ（株））

HKFF 賞 井辺弥月さん/愛知文化服装専門学校（（有）東京ダイヤ）

3) 周知活動

a. 応募要項・ポスター送付（6 月）

b. 応募要項ホームページアップ（7 月 6 日）

- c. 織研新聞社 (7/5、7/18、7/31、8/3、8/14、8/28)
- d. 登竜門 (新着枠)
- e. 第一次審査結果ホームページアップ (9月11日)
- f. 入選デザイン画ホームページアップ (10月4日)
- g. 最終審査結果速報ホームページアップ (11月20日)
- h. 作品写真・レポートホームページアップ (12月14日)
- i. ファッションショー動画ホームページアップ (12月17日)
- j. 最終審査結果広告出稿 (織研新聞 1月28日)
- k. 最終審査結果タイアップ記事掲載 (WWD JAPAN.com 1月21日)

4) 海外研修

①サガデザインセンター

日程：平成30年11月18日～24日

派遣者：近藤雄元さん (2017 グランプリ受賞者)、森岡祐衣さん (2017 サガファー賞受賞者)

②2019 香港インターナショナルファー&ファッションフェア

日程：平成31年2月14日～17日

派遣者：中村仁美さん (2018 グランプリ受賞者)・井辺弥月さん (2018HKFF 賞受賞者)

5) ASIA REMIX2018 参加

期日：2018年10月2日

場所：ソウル

エントリー：近藤雄元さん、森岡祐衣さん、伊藤早苗さん、水野巧さん

賞：近藤雄元さん (クリエイティブデザイン賞)

<http://www.fur.or.jp/2018/10/19/20181019/>

6) REMIX2019 参加

受賞者6名がエントリーしたが、ファイナリストの選出は叶わなかった。

(2)セミナー

①素材加工セミナー

毛皮の種類や加工方法等の基礎的な知識の習得を目的とした国内の教育機関への出張セミナー「素材加工セミナー」(31か所/受講者数1,718名)を開催し、次世代への毛皮の普及啓蒙を図ると同時に、日本の毛皮産業の基盤強化を図った。

②ファーセミナー

企業等において毛皮の販売等に役立てられるよう毛皮の正確な知識の習得を目的とした出張セミナーである「ファーセミナー」(3か所/受講者数107名)を開催した。

(3) 鑑定技術・品名統一委員会

消費者保護を目的として、毛皮製品の損傷要因の追及や素材鑑定に関して、定期的に委員会を開催し、的確なる処理を行った。加えて、鑑定の科学的な裏付けを強化すると同時に技術の向上に向けて、基礎資料の収集を図った。また、毛皮素材の表示指針である「毛皮素材の品名表示に関する規定」の見直しやより良い表示を検討し、毛皮製品の信頼確立に努めた。

(4) 国際問題委員会

国際毛皮連盟を始めとする海外の毛皮諸団体及び関係者との友好や交流を深め、国際親善に役立てた。国際会議派遣、国際毛皮連盟及び国際毛皮連盟アジア地区主催の二つの国際毛皮コンペティションに参加した。また、国際毛皮連盟協力の基、冊子ナチュラルファー/責任ある選択をファッション関連会社・団体・学校に配布、SCHOOL PILOT PROJECT 2018-2019 を実施した。

(5) 財務・総務委員会

社会情勢等に目を配り、継続的で安定的な協会運営のため、健全な財務状況に努めた。

(6) ホームページ委員会

毛皮産業及び毛皮製品の理解を深めることを目的として、協会活動や国内外の毛皮に関する情報を「JFA NEWS」として発信する他、随時ホームページを更新し的確な情報提供に努めた。

(7) 哲学・倫理委員会

動物から得られる“毛皮”と言う素材を扱う者、業者、業界としての哲学及び倫理を、広く一般に公開し、理解を得て、“毛皮”の普及が進むことを目的とし、ホームページ「倫理・哲学」ページでの情報発信をした。

(8)地球環境保全・保護運動の推進

地球温暖化対策のための国民運動に賛同し、COOL CHOICE 事務局からの情報を周知した。

(9) その他

事務局移転（東京都中央区日本橋兜町 17-1 日本橋口イナルプラザ 701 号）

動物慰霊祭を東京毛皮商工業協同組合と共催

コンテスト入賞作品貸出等

Ⅱ. 理事会開催状況

第 8 回 平成 30 年 5 月 10 日

第 1 回 平成 30 年 5 月 29 日

第 2 回 平成 30 年 7 月 4 日

第 3 回 平成 30 年 7 月 26 日

第 4 回 平成 30 年 9 月 5 日

第 5 回 平成 30 年 11 月 19 日

第 6 回 平成 30 年 12 月 10 日

第 7 回 平成 31 年 3 月 5 日